

第70回
日本衛生動物学会 東日本支部大会
プログラム・講演要旨
2018

会期 2018年10月13日(土)
会場 筑波大学生命環境系

スケジュール

09:00	受付開始
09:40	開会
09:45	一般講演①～⑧
12:00	幹事会・昼食
13:00	総会
13:45	特別講演 I, II
15:15	一般講演⑨～⑬
16:30	閉会

大会長 DeMar Taylor

大会事務局 国立筑波大学生命環境系 生物圏資源科学専攻

大会事務局
国立筑波大学生命環境系
〒503-8572
茨城県つくば市天王台1-1-1
Tel: 029-853-4806 (内線 4806)
E-mail: east2018@jsmez.gr.jp
大会 URL: www.jsmez.gr.jp/east2018

筑波大学へのアクセス http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html

高速バス：東京駅八重洲南口から「筑波大学」行きバス（約 75 分）高速バス乗り場（2 番バス停）<<http://wk.tk/ZjzEH8>> | 時刻表<<http://wk.tk/AMav0q>>

（いずれも関東鉄道のサイトへ）※「つくばセンター」止まり（約 65 分）利用の場合の路線バスの乗り継ぎ方法は、「つくばセンターから筑波大学へ<http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html#to_tsukuba>」をご覧ください。

電車：つくばエクスプレス秋葉原駅から快速 45 分、「つくば駅」下車＋バス 時刻表 <<http://www.mir.co.jp/timetable/index.html>> | 運賃表 <<http://www.mir.co.jp/service/types/>>（TX のサイトへ）

飛行機： 茨城空港（つくばセンター～茨城空港線利用＋バス） 高速バス乗り場<<http://www.ibaraki-airport.net/access/bus/tsukuba.html>> | 時刻表 <<http://www.ibaraki-airport.net/access/bus/tsukuba.html>>（いずれも茨城空港のサイトへ）「つくばセンター」行バスで約 60 分

自動車：駐車場については、「中央口案内センター <<http://www.tsukuba.ac.jp/access/gmap/gmap.php?i=109010>>」で駐車証を発行します。

会場案内：第二エリア 2B 棟 411（1 階に大きな学食があります）

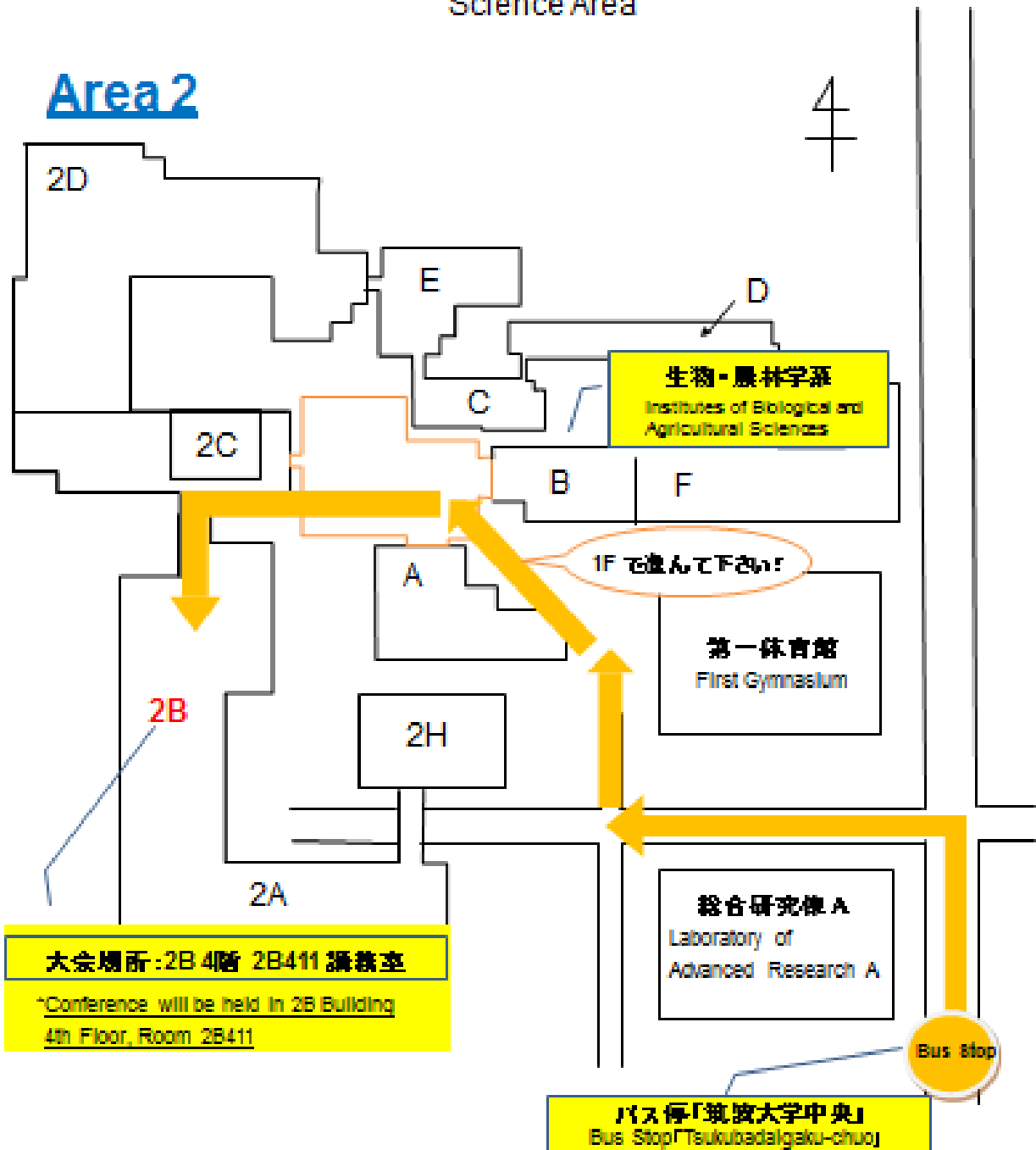
http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html

キャンパスマップ 中地区



生命環境エリア周辺地図

Campus Map for the Life and Environmental Science Area



参加者・講演者へのお願い

【受付】

1. 受付は、生命環境学群 4F の 2B411 教室前にて 9 時 00 分から開始します。
2. すべての参加者は受付へお越しください。事前申し込みをされていない方は、受付を済ませていただき、名札にお名前をご記入ください。

【参加費】

支部会会員は参加 1,000 円「10 月 1 日以降 2,000 円」です。
非会員および当日加者は 2,000 円です。

【講演用スライド】

1. 一般講演のファイルはパワーポイントで作成し、電子メール(east2018@jsmez.gr.jp)に添付で、10 月 5 日(金)までに送信ください。当日は Power Point 2010 以降のバージョンをご用意いたします。事務局では 10 MB まで受信可能です。大容量の場合は事務局までご相談ください。また、動画再生を予定される方は事務局まで事前にご相談ください。ファイル送信後 48 時間以内に返信がない場合は、事務局までご連絡ください。
2. 動画再生を予定されている方は事務局まで事前にご相談ください。
3. 講演中のスライド送りはご自身でお願いします。
4. ご送信いただいたファイルは学会終了後に事務局が責任をもって消去いたします。

【講演時間】

講演時間は発表 12 分 (1 鈴 10 分, 2 鈴 12 分), 討論 3 分の合計 15 分 (3 鈴) です。時間厳守をお願いいたします。

【座長】

座長は、直前の演者の方に行っていただきます。

【幹事会】

幹事会は生命環境学群 3F の 2B309 教室にて午前の一般講演終了後に行います。

【昼食】

当日は大学の食堂が営業しています。周辺の飲食店もご利用いただけますが会場からは、やや離れています。

【支部大会に関する情報発信】

今後、大会に関する情報は日本衛生動物学会のホームページ上 (www.jsmez.gr.jp/east2018) で随時お知らせいたしますが、支部会のお知らせメールでも発信予定です。

プログラム

09:00 受付開始

09:40 開会

09:45～12:00 一般講演①～⑧ (生命環境学群 4F の 2B411 教室)

<09:45～10:00>

1. シリアゲアリにアプローチするオキナワカギカ成虫の我が国における初観察

○葛西 真治¹⁾, 比嘉 由紀子¹⁾, 糸川 健太郎¹⁾, 宮城 一郎²⁾, 津田 良夫¹⁾ (1)国立感染症研究所, 2)琉球大学)

<10:00～10:15>

2. 東京都における感染症媒介蚊サーベイランス結果 (平成 27 年—29 年)

○高橋久美子, 井口智義, 田中優, 大川将司, 小林巧, 高橋佳代子, 小西浩之, 秋場哲哉, 守安貴子 (東京都健康安全研究センター)

<10:15～10:30>

3. 記録的猛暑に見舞われた 2018 年初夏におけるヒトスジシマカの発生動態について

○平林公男 (信州大学学術研究院理工学域繊維学系)

<10:30～10:45>

4. 富山市郊外の 1 民家における蚊の捕集状況, 2012～2018 年の成績

○渡辺 護 (感染研・昆虫医科学)

<10:45～11:00>休憩 (時間調整)

<11:00～11:15>

5. 粘着式トラップの柄がイエバエの捕獲数に及ぼす影響

○木村 悟朗, 富岡 康浩, 谷川 力 (イカリ消毒 (株))

<11:15~11:30>

6. 野鳥寄生性トリチスイコバエ *Carnus hemapterus* Nitzsch によるヒト外耳道内への迷入

○小曾根恵子¹⁾, 伊藤真弓¹⁾, 宇宿秀三¹⁾, 田中伸子¹⁾, 村田志朗²⁾, 岩佐光啓³⁾ (1)横浜市衛生研究所 微生物検査研究課 2)ムラタ耳鼻咽喉科 3)帯広畜産大学畜産生命科学研究部門昆虫学教室)

<11:30~11:45>

7. マレーシア, マレー半島産のイエバエ属の新種?の発見

○倉橋 弘¹⁾, Chong Chin Heo²⁾ (1 感染研・昆虫医科学, 2Universiti Teknologi MARA, Department of Microbiology & Parasitology)

<11:45~12:00>

8. 畜舎用据え置きアブトラップの試作とペルメトリン含有樹脂防虫網のアブ侵入阻止効果評価

○佐々木 均¹⁾・平田 統一²⁾・阿部 佳代子²⁾・鈴木 幸太²⁾・村上 賢二²⁾・石川 純³⁾・雨田 朋子³⁾・八木 智彦³⁾ 1)北海道大学総合博物館, 2)岩手大学農学部, 3)住化エンバイロメンタルサイエンス (株)

12:00~13:00 昼食・幹事会 (生命環境学群 1F・3F の 2B309 教室)

13:00~13:30 総会 (生命環境学群 2B411 教室)

13:30~13:45 休憩 (時間調整)

13:45~15:00 特別講演 (生命環境学群 2B411 教室)

座長 DeMar Taylor (筑波大学・生命環境)

特別講演 I (T1)

「東アフリカにおける殺ダニ剤抵抗性マダニの調査研究」

八田 岳士 (北里大学医学部寄生虫学)

特別講演 II (T2)

「吸血によって誘導されるマダニの脱皮と産卵~生理学的アプローチによるマダニの理解~」

荻原 麻理 (農研機構 畜産研究部門 任期付研究員)

15:00～15:15 休憩 (時間調整)

15:15～16:30 一般講演⑨～⑬ (生命環境学群 2B411 教室)

<15:15～15:30>

9. 群馬県みなかみ町及び新潟県佐渡市におけるサシチョウバエの発生活長調査
○皆川恵子¹⁾, 佐藤英毅¹⁾, 水谷澄¹⁾, 佐藤開²⁾, 三條場千寿²⁾ (1)日本環境衛生センター, 2)東大・農学生命科学

<15:30～15:45>

10. 実験用ゴキブリから検出した蟻虫の同定
○小林益子, 平健介, 黄鴻堅 (麻布大学獣医学部)

<15:45～16:00>

11. 異なる温度でのチャバネゴキブリの餌水なし条件における生存期間
○富岡康浩, 田中和之, 木村悟朗, 谷川 力 (イカリ消毒(株))

<16:00～16:15>

12. 公園などに設置したフェロモントラップで捕獲されたノシメマダラメイガの個体数
中野敬一 (東京都港区)

<16:15～16:30>

13. 日本国内における危険生物捕獲事例
○小松 謙之 (株式会社シー・アイ・シー)

16:30 閉会